



# エシカル消費コース

環境・人・社会・地域に配慮された消費  
～エコ、ロハス、フェアトレードなど～

「エシカル消費」とは、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。世界では、貧困、飢餓、森林破壊、水や土壌の汚染等の様々な問題が深刻な状態にあります。こうした問題を解決する取組の1つとして「エシカル消費」が注目されています。本講座では、食品ロス削減、サステナブルファッション、フェアトレード等、買い物を通してできる身近な社会貢献について学びました。

第1回

エシカル消費とSDGs  
～消費者市民の社会的責任～

尚綱大学短期大学部  
名誉教授 川口 恵子 先生



①エシカルとは、市民とは②消費者教育から消費者市民教育へ③エシカル消費とSDGs④消費者市民のライフスタイルを考えよう…。消費者には権利ばかりでなく責任があることを説かれました。

第2回

「もったいない」から「ありがとう」へ  
～食品ロス削減の取組～

熊本県 消費生活課  
消費者教育コーディネーター  
國武 光徳 先生



食品ロス削減の取組について、食品ロス問題の背景や県の状況、対策等について解説。熊本県が推進している食品ロス削減アクション「四つ葉のクローバー運動」の紹介他、ワークショップも。

第3回

こだわりの一着を長く大切に  
～サステナブルファッションの取組～

コアトリエ  
代表 大山 愛美 先生



エシカルファッションについての解説の他、服について一人一人ができること、服のお直し事業から広がる、社会福祉・就労支援、教育・技術継承、海外支援など、コアトリエの事業概要も紹介。

第4回

日本初！アジア初！13年の歩み  
～フェアトレードシティくまもとの取組～

ラブブランド  
代表 明石 祥子 先生



市民の日常のお買い物で世界の課題（環境・貧困）を解決するフェアトレードタウンの推進に取り組んで約30年。フェアトレードタウンくまもと認定や熊本宣言…今日に至る、若者とともに推進し続けている活動を解説。

第5回

それぞれのエシカル消費  
～考えは地球規模で行動は足元から～

尚綱大学短期大学部  
名誉教授 川口 恵子 先生



遺品整理の体験や、生産から廃棄まで総合的に食生活を考えるエコキッチンの考え方も紹介。ライフスタイルを足元から考える大切さを伺いました。過去1カ月の消費行動を振り返るワークショップも。



第5回のワークショップの様子  
付箋に、購買を伴う・伴わない、エシカル消費行動や、気づきを書き出しました。活発に意見が交わされました。



## 受講生の感想

- ・エシカル消費について理解を深めることが出来た。
- ・普段の生活をあらためて見直すことができました。
- ・ディスカッションをして周りの方と話し合いが出来るのが大変良かったと思う。同じ勉強されている方と話がはずんで楽しかったです。
- ・レベルの高い内容がわかりやすく学べるのが有難い。自分の活動を広げていくために手がかりをつかめる。
- ・講師の方々の知見を今後の活動に役立てていきます。ありがとうございました。



第4回では、チョコレートや衣類、小物など、フェアトレード商品も見ることができました。